

第3学年 国語科学習指導案

指導者 山田 悦子

湊屋 幸

伊藤 幸恵

1 単元名 本のクイズカードを作ろう

教材名 「はじめて知ったことを知らせよう」

「鳥になったきょうりゅうの話」大島英太郎【光村図書】

2 単元の目標

◎幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。

○文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くことができる。

3 単元の評価規準

①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に科学読み物に親しみ、クイズカードを作るという課題に沿って本を読み、驚いたり感心したりしたことを発表しようとしている。

4 単元指導計画（全5時間）

次	時	主な学習活動	授業改善のポイント
1	1 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ○単元の学習について見通しをもつ。 ○「鳥になったきょうりゅうの話」を読み、初めて知ったことにサイドラインを引く。 	
2	2	<ul style="list-style-type: none"> ○「鳥になったきょうりゅうの話」を読み、おおまかな内容を捉え、初めて知ったことの中で、心に残ったことを付箋に書き出す。 ○初めて知ったことをもとにクイズを作り、ノートに書き出す。 	
	3 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ○クイズカードを作り、友達と感想を交流する。 	
	4 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ○自分が選んだ科学読み物の中から、初めて知ったことに付箋をつけ、それを基にクイズを作る。 	
	5	<ul style="list-style-type: none"> ○クイズカードを作成し、友達と感想を交流する。 	

1 / 5 時間目

本時の
目標

- ・本から知識を得た経験を想起し、学習の見通しを立てることができる。

本時の
評価

- ・本から知識を得た経験を想起し、学習の見通しをもっている。

ふり
返り

・どんなクイズを作ろうか考えながら読みたい。

○「鳥になつたきょうりゅうの話」

↓はじめて知ったことにサイドラインをひこう

- 学習計画
- 1 クイズカードを作ることを知る
- 2 「鳥になつたきょうりゅうの話」を読んでクイズを作る
- 3 クイズカードの作り方を知る
- 4 自分でえらんだ本でクイズを作る
- 5 クイズカードを作り、交流する

★単元のめあて

科学読み物を読んで、クイズカードを作ろう

めあて

学習計画を立てよう

- 今までどんな本を読んだかを思い出そう。
- ・動物の出でくる物語を読んだ。
- ・植物図かんを見て、名前を調べた。
- ・虫の本を読んで、虫の成長する様子が分かった。

はじめて知ったことを知らせよう

授業改善のポイント



興味や関心を高める

今までの読書経験を思い出し、実際に本を提示しながら、科学読み物への関心を高めさせる。



見通しをもって粘り強く取り組む

一人一人が学習計画を立て、それをもとに短冊にまとめ、整理することを通して、科学読み物を読み、交流する見通しをもたせる。

①つかむ

②考える

③学び合う

④まとめる

⑤振り返る

- 本時の学習のめあてを知る。
- ・学習計画を立てることを知らせる。
- 今までの読書経験を思い出す。
- ・教科書の既習の内容を想起させたり、実物の本を見せたりしながら興味・関心を高めさせる。
- 単元のめあてを知る。

- みんなが本を読みたくないようなクイズカードを作るための学習計画を立てる。
- ・クイズカードを作るまでにどのように学習を進めるとよいか考え、ノートに書かせる。

- みんなで話し合いながら、学習計画をまとめる。
- ・クイズカードをもとに交流するまでに、どの時間にどんな学習をするか、考えたことを発表し合う。
- ・発表したことを整理し、児童に学習の見通しをもたせる。
- ・クイズカードを作るために科学読み物を読んでおくことを伝える。

- 学習計画をもとに、「鳥になつたきょうりゅうの話」の範読を聞く。
- ・はじめて知ったことに線を引ながら読むよう伝える。
- ・全員で同じ文章を読み、クイズ作りの練習をすることを伝える。
- ・はじめて知ったことがクイズカードに生かされることを理解させる。

- 本時の学習を振り返り、次時の見通しをもつ。
- ・学習の見通しや次時への期待をもち、学習に取り組むことができるか、自分の言葉で振り返らせる。
- ・「鳥になつたきょうりゅうの話」を読み、クイズカードの作り方を学ぶことを伝える。

2 / 5 時間目

本時の
目 標

・内容を大まかに押さえ、付箋を用いて、自分が初めて知ったことからクイズを作ることができる。

本時の
評 価

・内容を大まかに押さえ、付箋を用いて、自分が初めて知ったことからクイズを作っている。

はじめて知ったことを知らせよう

めあて

「鳥になっときょうりゅうの話」を読み、はじめて知ったことを伝え合おう。

- ① 大昔、地球には様々なしゅるいのきょうりゅうがいた。
- ② 小さくて羽毛が生えているきょうりゅうに、木の上でくらすものがあらわれた。
- ③ つばさをもったきょうりゅうがあらわれ、それらの子そんはきょうりゅうのぜつめつ後も生きのこった。
- ④ 鳥は生きのこったきょうりゅうである。
- ⑤ きょうりゅうのなかまである鳥るいは、今も地球で生きている。

○はじめて知ったこと ○クイズ(問いの文)

〜でしよう。

ふり返り

・はじめて知ったことがいくつもあったので、一番おどろいたことをクイズにしたい。

授業改善のポイント



先哲の考えを手がかりにする

科学的読み物を読み、初めて知ったことを書かせる。



思考を表現に置き換える

付箋に引用したりまとめたりして、初めて知ったことを書かせる。

①つかむ

- 本時のめあてを知る。
- 「鳥になっときょうりゅうの話」の範読を聞き、内容の大体を捉える。
- ・5つの段落に分かれていることを知らせる。
- 段落の内容をまとめる。

②考える

- 初めて知ったことや知らせたいことを付箋に書く。
- ・2カ所以上の内容を付箋に書かせる。
- ・付箋はノートに貼るよう伝える。

③学び合う

- 付箋をもとに、友だちと交流する。
- ・自分と友達の相違点を意識させる。
- ・ノートを交換して、交流させる。
- 交流して気が付いたことを発表する。

④まとめる

- どの付箋をクイズの答えにするか考え、ノートに問いの文を書く。
- ・付箋の中から、強く心に残ったことや伝えたいことを選ぶように伝える。
- ・問いの文と、初めて知ったことが正対するように書くことを伝える。

⑤振り返る

- 本時の振り返りをする。
- ・次時への期待をもち、学習に取り組むことができたか、自分の言葉で振り返らせる。
- 次時の活動を知る。
- ・付箋を活用し、クイズカードを作ることを伝える。

3 / 5 時間目

本時の
目 標

- ・クイズカードを作って作品を交流することにより、一人一人の感じ方に違いのあることに気付くことができる。

本時の
評 価

- ・クイズカードを作って作品を交流することにより、一人一人の感じ方に違いのあることに気付いている。

はじめて知ったことを知らせよう

本のクイズカードを作ろう

めあて
クイズカードを作って、友だちと交流しよう。

クイズの
問い

↓

内側

答えや説明
出てん・筆者

○クイズカードにするためのポイント

- ・問いの文が、答えの文に合っているか。
- ・答えの文が、はじめて読む人でも、理解できるか。
- ※かならず、出てんを書く。

○友だちと見せ合い、感想を伝えよう

- ・にているところ、ちがうところ
- ・よいな、まねしたいなと思ったところ

ふり返り

- ・同じ話を読んでも、ちがうクイズを作っている人がいて、おどろいた。

授業改善のポイント



自分の思いや考えを結び付け、考えを形成する

クイズに対する答えと説明を、文章からまとめたり引用したりさせる。



互いの考えを比較する

友だちの感想を聞いて、クイズの取り上げたところや、クイズの表現方法などを比べ、似ているところや違うところに気付くように視点を与える。

①つかむ

②考える

③学び合う

④まとめる

⑤振り返る

○本時のめあてを知る。

- ・クイズカードの見本を見せ、作り方の見通しをもたせる。
- ・画用紙を半分に折り、外側に問いの文、内側に答えと説明を書くことを確認する。
- ・内側には、出典を必ず明記することを押さえる。

○友達の問いの文から、クイズカードにするためのポイントを確認し、自分の問いの文を見直す。

- ・指示語をそのまま答えに入れている場合など、わかりにくい表現に気付け、よりよい文に直させる。

○問いの文と答えが合っているか、友達と確認し合う。

- ・指示語の内容など、初めて読んだ人でも、理解できる表現になっているか、お互いに読み合わせる。

○クイズカードを完成させる。

- ・完成した後は、必ず、誤字脱字が無いかを確認させる。
- 友達とクイズカードを交流する。
- ・付箋を用意し、感想を書き、友達のカードに貼るように伝える。
- ・感想を書くときは、クイズカードの内容について書くよう、視点を事前に伝える。

○交流して気が付いたことを発表する。

- ・取り上げるクイズが違っていたり、同じ内容でも感想が違ったりすることに気付かせる。
- 次時の活動を知る。
- ・自分で選んだ本でクイズカードを作るという見通しをもち、意欲的に取り組めるようにする。

4 / 5 時間目

本時の
目 標

- ・選んだ本を読ん
で、自分が初めて
知ったことからク
イズを作ることが
できる。

本時の
評 価

- ・選んだ本を読ん
で、自分が初めて
知ったことからク
イズを作ってい
る。

- ※交流するとき
- ・ 問いと答えが対応しているか
 - ・こそあど言葉がさししめす言葉に直されているか
 - ・まちがえた字やぬけている字はないか
- ふり返り
- ・ともだちにクイズを出して、説明をしたい。

- ①ふせんの中からもっとも知らせたいことを一つえらぶ。
- ②えらんだところを引用したり、まとめたりしてノートに書きだす。
- ③ノートに書き出したことが答えになるような問いの文を作る。

めあて

本のクイズカードを作ろう

はじめて知ったことを知らせよう

自分がえらんだ本ではじめて知ったことをもとに、
問いを作ろう。

授業改善のポイント



先哲の考えを手がかりにする

選んだ本から初めて知ったことを探し出し、どの部分を紹介しようか考えながら読み、付箋を付けさせる。



知識や技能を習得し、活用する

初めて知ったことを引用したりまとめたりしながら、自分の考えをノートにまとめさせる。

①つかむ

○本時のめあてを知る。

- ・自分が紹介したい本を読み、初めて知ったことから、クイズを作れることを伝える。

②考える

○本に貼った付箋の箇所から、クイズにするところを選ぶ。

- ・内容によっては、そのまま書き出すのではなく、短くまとめてよいことを伝える。

○問いの文を考える。

- ・問いをノートに書かせ、答えと問いの文が合っているか確かめさせる。

③学び合う

○問いの文と答えがあっているか確認し合う。

- ・友達と交流し、視点(問いと答えの意味が通じるか、指示語が具体的に直されているか、誤字脱字がないかなど)を示し、わかりやすく書けているかどうか、確認させる。

④まとめる

○友達からのアドバイをもとに、見直す。

- ・ノートをもう一度読み返し、クイズとして友達に興味をもち、読んでくれるかどうかを考えさせる。

⑤振り返る

○本時の振り返りをする。

- ・次時への期待をもち、学習に取り組むことができたか、振り返らせる。
- 次時の活動を知る。
- ・クイズカードの清書をして交流することを伝え、期待をもたせる。

5 / 5 時間目

本時の
目 標

・幅広く読書に親しみ、読書が必要な情報や知識を得ることに役立つことに気付くことができる。

本時の
評 価

・幅広く読書に親しみ、読書が必要な情報や知識を得ることに役立つことに気付いている。

ふり
返り

・植物の本を読みたくなった。
・苦手な虫でも、本を読んで知りたくなってきた。

- ④ 近くの友だちと見せ合い、クイズカードの感想を、べつふせんで伝え合う。
- ③ 本の内ようをつけ足したり、感想などを書いたりする。
- ② ノートを見て、答えやせつ明を書く。
- ① 友だちに伝えたいことをいしきして、問いの文章をクイズカードに書く。

問いの文



内側

答えや説明
出てん・筆者

め
あて

科学読み物を読んで知ったことをクイズカードにまとめ、交流しよう。

本
の
ク
イ
ズ
カ
ー
ド
を
作
ろ
う

はじめて知ったことを知らせよう

授業改善のポイント



知識や技能を習得し、活用する

科学的読み物を読んで知ったことを使って問いの文と答えの文を作る。



互いの考えを比較する

自分の作ったクイズカードをもとに交流し良さを伝え合う。



振り返って次につなげる

単元全体を振り返り、幅広く読書に親しむことができるようにする。

①つかむ

○本時のめあてを知る。
・クイズカードを完成させ、友達と交流することを伝える。

②考える

○クイズカードを清書し、仕上げる。
・友達が読みたくなるよう、問いの文や答えを工夫して書くことを伝える。
・答えは、指示語を直したり説明を加えたりして、友達が読んだときに分かりやすいかを考えて書くよう伝える。

③学び合う

○友達とクイズカードを交換し、感想を伝えあう。
・付箋を用意し、友達のクイズカードの感想を書かせる。
・書いた感想の付箋は、クイズカードの裏に貼らせる。

④まとめる

○クイズカードから興味をもった本を読む。
・自分が興味をもった本を読んだり、読みたかった本をメモしたりするよう伝える。

⑤振り返る

○本時の学習を振り返り、学習感想を書く。
・読書月間にさらに幅広く読書ができるよう声をかける。